

# 日本酒ガールの 関西ほろ酔い蔵さんぽ

文と絵 / 松浦すみれ

128P オールカラー  
四六判 並製  
本体価格 1400 円 + 税

掲載エリア：大阪・兵庫・京都・滋賀・奈良・和歌山



全国的に、日本酒の人気が高まりを見せている。そんななか登場したのは「日本酒ガール」。

著者は、酒の神様を祀る「松尾大社」で巫女として奉職した後、イラストレーターになるという異色の経歴の持ち主。

日本酒は神事に欠かせない。巫女として奉職中、神事の最後に神様が召しあがったもののお下がりをいただく直会（なおらい）と言われる行事で、全国各地から奉納された酒を味わう内に、そのおいしさの虜に。各地の蔵巡りを始める。

アルコール度数が高く二日酔いになりやすいなどの理由で、敬遠されがちな日本酒だが、飲み方や、選び方を工夫すればおいしくいただける事を、多くの人に知ってもらいたい。そして、日本酒好きをもっと増やしたいという思いで、自ら「日本酒ガール」を名乗り、facebook のコミュニティページや、イベントを通してその魅力を発信中。

基本の原料は、米と水。麴菌と酵母の力を借りて、日本酒は生まれる。もうひとつ大切なもの。それは、美味しく造ろうと日々努力する蔵人たちです。

お酒の誕生に伴うストーリーに想いを馳せながら、グラスを傾けつつ読んでみてください。きっと、いつもよりそのおいしさが増しているはず。

タイトル	ISBN	本体価格	ご注文冊数
日本酒ガールの 関西ほろ酔い蔵さんぽ	978-4-903822-617	1400 円	冊

書店印
ご担当
様

株式会社コトコト  
TEL075-257-7322

FAX075-257-7360